

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃ ～ +85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃ ～ 60℃（注3）	
	使用湿度範囲	40% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲	40% ～ 70%（注3）	
	電 圧	AC 500 V	適合コネクタ	DF5A-9S-5C	
	電 流	AWG18：8A AWG20：6A AWG22：5A	適合電線	AWG#18～22	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表 示	目視にて確認する。		○	○
電気的 性能	接 触 抵 抗	100 mA(DC又は 1000 Hz)で測定する。	30 mΩ以下	○	—
	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
機械的 性能	耐 電 圧	AC 1500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗：30 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ～ 55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的 性能	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗： 30 mΩ 以下 ② 絶縁抵抗：500 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度-55 → 5～35 → 85 → 5～ 35℃ 時間 30 → 5 MAX → 30 → 5 MAX 分 を 5 サイクル試験する。	① 接触抵抗： 30 mΩ 以下 ② 絶縁抵抗：1000 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	半田耐熱性	【自動半田(70-)付けの場合】 はんだ温度 260℃、浸漬時間 10 秒間で 試験する。 【手半田付けの場合】 半田ごて温度 350℃、3 秒間の条件にて 半田付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。	外観の変形及び端子などの著しい ガタがないこと。	○	—
	半田付け性	半田温度 235℃、浸せき時間 5 秒間の 半田付けを行う。	半田浸せき面の95%以上が新しい半田 でぬれていること。	○	—
備考 (注1) 通電による温度上昇を含む。 (注2) 結露のないこと。 (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
試験規格の記載のない試験方法は JIS C 5402を適用している。			承 認	KI. AKIYAMA	14. 06. 04
			検 図	TS. FUKUSHIMA	14. 06. 03
			担 当	TS. KUMAZAWA	14. 06. 03
			製 図	MI. SAKIMURA	14. 06. 03
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-160151-01		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF5A-9P-5DSA (35)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL676-0023-4-35	△ 1/1